

令和6年度 農作物病虫害発生予察11月月報

令和6年（2024年）12月2日
山口県病虫害防除所

I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最高			最低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
11.1	17.8	14.2	3.6	23.0	20.2	2.8	13.7	9.2	4.5
11.2	13.8	13.5	0.3	20.2	19.3	0.9	9.0	8.6	0.4
11.3	16.5	12.5	4.0	22.1	18.1	4.0	12.2	7.7	4.5
11.4	13.8	11.2	2.6	18.6	16.8	1.8	9.5	6.4	3.1
11.5	9.7	10.2	△ 0.5	16.4	15.8	0.6	4.7	5.5	△ 0.8
11.6	8.9	9.4	△ 0.5	13.0	15.0	△ 2.0	5.8	4.7	1.1
平均・計	13.4	11.8	1.6	18.9	17.5	1.4	9.2	7.0	2.1
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
11.1	222.5	12.7	209.8	25.6	26.8	△ 1.2			
11.2	13.0	14.1	△ 1.1	28.3	25.3	3.0			
11.3	3.0	14.5	△ 11.5	33.6	23.6	10.0			
11.4	0.5	13.9	△ 13.4	18.1	22.9	△ 4.8			
11.5	0.5	13.2	△ 12.7	32.2	22.4	9.8			
11.6	72.5	13.5	59.0	13.2	21.8	△ 8.6			
平均・計	312.0	81.9	230.1	151.0	142.8	8.2			

II 作物の生育状況

- (1) キャベツ : 定植前後の高温と少雨の影響で生育停滞が見られた。9月中旬以降の気温の低下に伴い、生育は回復しつつあるが、生育にバラツキが見られる。収穫開始時期は例年より遅れており、出荷量が増加するのは12月上旬頃になる見込み。
- (2) イチゴ : 「かおり野」については、11月中旬頃から出荷が始まっており、本格的な出荷は12月以降になる見込み。定植前後の高温の影響で花芽分化がバラついたため出蕾も揃っていないが、株の生育自体は順調に推移している。

Ⅲ 病害虫の発生状況

1 野菜

2024年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
キャベツ (調査ほ場数:12) 黒腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.8%)、発病株率0% (平年0.1%)、発病度0 (平年0.0) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年1.1%)、発病株率0.2% (平年0.2%)、発病度0.0 (平年0.0) で平年に比べ多かった。	県内全域	少 14
菌核病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年2.6%)、発病株率0% (平年0.1%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (平年2.8%)、発病株率1.3% (平年0.2%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少 55
べと病	中旬の巡回調査では発生ほ場率0% (平年3.3%)、発病株率0% (平年1.0%)、発病度0 (平年0.3) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年4.4%)、発病株率0% (平年1.5%)、発病度0 (平年0.4) で平年並みであった。	—	—
萎黄病 軟腐病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年26.0%)、10株当たり虫数0.2頭 (平年0.2頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率18.2% (平年28.1%)、10株当たり虫数0.2頭 (平年0.4頭) で平年並みであった。	県内全域	少 41
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率100% (平年23.5%)、寄生株率22.7% (平年1.2%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率66.7% (平年8.9%)、寄生株率9.5% (平年0.3%) で平年に比べ多かった。	県内全域	甚多 28 中 41 少 28 計 69 166
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年10.8%)、10株あたり虫数0.1頭 (平年0.0頭) で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (平年13.2%)、10株あたり虫数0.0頭 (平年0.1頭) で平年並みであった。	県内全域	少 28

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
キャベツ ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年8.3%)、寄生株率0.3% (平年0.3%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年7.2%)、寄生株率0% (平年0.3%) で平年に比べ少なかった。	県内全域	少 28
シロイチモジヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率83.3% (平年9.2%)、寄生株率6.0% (平年1.3%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (平年13.2%)、寄生株率3.3% (平年1.6%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	多 28 中 28 少 83 計 139
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率41.7% (平年15.8%)、寄生株率2.5% (平年0.5%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年11.2%)、寄生株率0.5% (平年0.3%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 41 少 28 計 69
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率41.7% (平年13.4%)、寄生株率2.5% (平年0.5%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率41.7% (平年23.0%)、寄生株率2.3% (平年1.3%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	多 14 少 55 計 69
アブラムシ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年35.8%)、寄生株率0.8% (平年3.1%) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (平年36.7%)、寄生株率0.5% (平年3.3%) で平年に比べやや少なかった。 主要種はニセダイコンアブラムシであった。	県内全域	少 41
イチゴ (調査ほ場数:20、果実 調査ほ場数:15) うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0% (平年18.5%)、発病株率1.3% (平年3.2%)、発病葉率0.5% (平年0.9%)、発病果率0% (平年0.4%) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 5
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年4.3%)、発病株率0% (平年0.1%)、発病果率0% (平年0.0%) で平年に比べ少なかった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イチゴ 炭疽病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0% (平年1.5%)、発病株率0.1% (平年0.1%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 5
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.0%)、発病株率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—
萎黄病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年7.5%)、発病株率0% (平年0.4%)で平年に比べ少なかった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率35.0% (平年27.9%)、寄生株率9.0% (平年5.3%)で平年に比べやや多かった。主要種はワタアブラムシであった。	県内全域	多 5 中 5 少 25 計 35
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年26.0%)、寄生株率6.7% (平年7.7%)で平年並みであった。主要種はナミハダニであった。	県内全域	甚 5 少 5 計 10
ハスモンヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年9.0%)、寄生株率0.5% (平年0.3%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 20
オオタバコガ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.0%)、寄生株率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—
コナジラミ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0% (平年19.4%)、寄生株率0.2% (平年2.3%)で平年に比べやや少なかった。主要種はオンシツコナジラミであった。	県内全域	少 5
アザミウマ類 (花調査ほ場数:19)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率21.1% (平年14.8%)、寄生花率0.9% (平年0.9%)で平年並みであった。主要種はヒラズハナアザミウマであった。	県内全域	多 5 中 5 少 10 計 20

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																		
ハスモンヨトウ	<p>11月のフェロモントラップ（防府市牟礼）の誘殺数は12,173頭（前年4,442頭）であった。</p> <p>10月21日～11月20日の県内他地点のフェロモントラップの誘殺数は、下記のとおりであった。</p> <p>フェロモントラップでの誘殺数（頭）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>8,746</td> <td>1,566</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>842</td> <td>276</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>1,314</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>5,498</td> <td>1,428</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>8,587</td> <td>556</td> </tr> </tbody> </table> <p>※10月21日～11月20日の合計</p>	地点	本年	平年	周南市熊毛	8,746	1,566	山口市阿東	842	276	萩市明木	1,314	66	下関市清末	5,498	1,428	柳井市伊陸	8,587	556	—	—
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	8,746	1,566																			
山口市阿東	842	276																			
萩市明木	1,314	66																			
下関市清末	5,498	1,428																			
柳井市伊陸	8,587	556																			
オオタバコガ	11月のフェロモントラップ（防府市牟礼）の誘殺数は160頭（前年93頭）であった。	—	—																		
シロイチモジヨトウ	11月のフェロモントラップ（防府市牟礼）の誘殺数は23頭（前年20頭）であった。	—	—																		
コナガ	11月のフェロモントラップ（防府市牟礼）の誘殺数は5頭（前年33頭）であった。	—	—																		
アブラムシ類	11月の黄色水盤（防府市牟礼）の誘殺数は83頭（前年89頭）であった。	—	—																		

お問い合わせ先

山口県農林総合技術センター（山口県病害虫防除所）

TEL (0835) 28-1211(代)

E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp